

水なしCTP版製造時並びに使用時における環境負荷値について

東レ株式会社
印写システム販売部

項目		範囲	
製造時	原材料	アルミ	新地金調達～溶解～圧延～梱包～輸送
		ポリマー、モノマー、 添加剤、溶剤	各層構成材料、塗膜形成時の希釈溶剤および洗浄溶剤
		その他	合紙、フィルム、梱包荷資材、パレット 他
	エネルギー	使用する全用役（電気、蒸気、ガス、水、圧空、窒素）	
製造に係るCO₂ 排出量 7,007 CO₂-g/m² (10,814 CO₂-g/kg)			
使用時	輸送		弊社工場出荷～代理店様もしくはユーザー様への納品迄（当社に 所有権のある範囲）
	処理液製造		刷版作成時の使用分（処理液が版と共に持ち出される量）
	現像機	電気	現像機にて通版する際に使用される電力量
		水道	現像機にて通版する際に使用される水道量
	処理液廃棄		年1回の全液交換時に発生する処理液の廃棄分
使用に係るCO₂ 排出量 128 CO₂-g/m² (198 CO₂-g/kg)			
CO₂ 排出量合計 7,136 CO₂-g/m² (11,011 CO₂-g/kg)			

- (ご注意) 1. 処理時における前提条件を次の通りとしました。
稼働条件: 菊全1,400枚/月(1,150m²)使用、8時間/日・23日/月稼働
機器の使用条件: TFR-1160, TWL-1160FをCTPセッターにオートラインで組み込んだ状態
2. 一般に、使用後のアルミはカスケードリサイクルされています。上記排出量試算には、リサイクル時に発生するCO₂については考慮していません。
 3. 上記データの製造及び使用時の排出量は自社基準にて算出しております。
 4. 実際のご使用時の値とは異なる場合がありますので、ご了承下さい。
 5. 現像機及び剥離機の製造・輸送・廃棄に関するCO₂排出量は加味されていません。
 6. アルミについては、購入元のアルミ圧延メーカー複数社の内、情報提供を受ける事のできたメーカーの提示値を使用しています。
又、その他材料についても同様の考えを適用しています。
 7. 輸送については、改訂省エネ法で定められている算定方式のトンキロ法に基づき計算しております。

以上